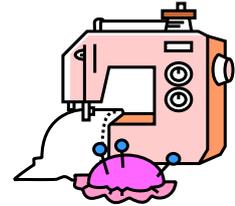


技術・家庭科



学習のめあて

- 生活と技術について理解し、それに係る技能を身に付ける。
- 生活や社会の中から課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善・表現するなどの課題解決力を養う。
- よりよい生活の実現や接続可能な生活を工夫・創造しようとする、実践的な態度を身に付ける。

アドバイス

【授業への取り組み方】

- 1 実践が中心の教科なので、興味をもったことや疑問に思ったことを調べたり、実際に作ってみたりすることが大切です。
- 2 実習では安全に気を付けて作業し、必ず作品を完成させるようにしましょう。

【家庭学習について】

- 1 日頃から家庭や学校、地域の中で課題意識をもって生活しよう。
- 2 学校で学んだことを家庭でも実践し、自分の生活の中で生かしていきましょう。

学習の内容

	1 年 生	2 年 生	3 年 生
技 術 分 野	<ul style="list-style-type: none"> ○材料と加工の技術 ○情報の技術 	<ul style="list-style-type: none"> ○エネルギー変換の技術 ○生物育成の技術 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報の技術
家 庭 分 野	<ul style="list-style-type: none"> ○食生活と栄養 ○献立作りと食品の選択 ○衣生活と自立 ○手入れの基礎技能 ○生活を豊かにするために 	<ul style="list-style-type: none"> ○家族・家庭と地域 ○幼児の生活と家族 ○これからの私と家族 ○住生活と自立 ○調理と食文化 ○私たちの消費生活① 	<ul style="list-style-type: none"> ○私たちの消費生活② ○環境に配慮した消費生活 ○お弁当作り